

じんけん職場研修会

10月28日（木）に、土佐清水市教育委員会職員の「じんけん研修会」を行いました。講師に、高知県教育委員会事務局人権教育・児童生徒課の主任社会教育主事 神野博敬先生をお迎えして、「新型コロナウイルス感染症による誹謗中傷等の人権侵害について」と題した演習も交えた講演会でした。

土佐清水市の教育委員会は、就学前と義務教育（小・中学校）を所管する『こども未来課』と、社会教育関係を所管する『生涯学習課』、教育研究所・補導センター・適応指導教室・家庭相談室を所管している『教育センター』の3つから組織されています。

コロナ関連の人権侵害については、私たちも新聞やテレビ等である程度知っているつもりでしたが、神野先生からお話を聞き、改めて噂やデマの恐ろしさを感じました。また、差別や偏見が起こるメカニズムのようなことも分かりました。

一番大事なことは、教育に携わる者として、あるいは一人の人間として、何ができるのか、どうあるべきかを考えていくことだと思いました。



高知県教育委員会事務局
人権教育・児童生徒課
主任社会教育主事
神野 博敬 先生



新型コロナウイルス感染症の問題だけでなく、あらゆる差別や偏見について考えさせられる時間となりました。



教育の魅力化が地域を創る

土佐清水市教育委員会